

12/14(土)にレフェリー勉強会を愛知県フットボールセンター知多・緑広場で行いました。講師は現在Jリーグで副審を担当している松本1級審判員と安藤1級審判員が務めてくださいました。

今回は副審プラクティカルトレーニング(実際の試合の一場面を切り取って反復練習を行うこと)を実施しました。まず初めにボールインプレー・アウトオブプレーの判定の援助について、選手・コーチ・副審それぞれの見え方について実演を交えてご説明いただき、判断の難しさと、その重要性について理解を深めました。次にフラッグを用いた各シグナルについて参加者全員で細かな部分まで確認しました。フラッグの握り方、指す角度などレクチャーを受け、参加者のシグナルがとてもよい姿勢になりました。最後にオフサイドの判定について、簡単な場面から徐々に難易度を上げて練習しました。繰り返し練習する中で、オフサイドの判定のコツをつかむことができました。

これまでの事後アンケートでも要望が多かった実技講習を今回初めて実施することができました。体を動かし、楽しみながら参加することができ、参加者同士も自然と交流し、充実した勉強会となりました。なお、当勉強会の取組みに対し、テレビ取材が入りました。詳細が決まりましたら、改めて審判委員会ホームページにてご連絡いたします。

審判委員会ではこれから本格的に審判活動をやっていきたい、上級を目指して頑張りたいといった方に対し、各種研修会を開催しています。興味をお持ちの方はお気軽に愛知県サッカー協会にお問い合わせください。



1/25(土)11:30~11:45に『KICK OFF! TOKAI』(名古屋テレビ)にて、取り組みの様子が放送されました。